

自著と  
その周辺

Respiratory Disease Series : Diagnostic Tools and Disease Managements  
Disaster and Respiratory Disease (災害と呼吸器疾患)

Springer Nature  
178頁  
2019年発行  
定価 : 147,26 \$

Edited by Keisaku Fujimoto  
ISBN : 978-981-13-2597-7, ISBN : 978-981-13-2598-4 (eBook)

我が国は、海洋プレートと大陸プレートの境界に位置しているため、巨大地震が発生しやすく、また、四方を海に囲まれ、海岸線は長く複雑なため、地震の際の津波による大きな被害も発生しやすい。さらに、環太平洋火山帯に位置し、全世界の約7%にあたる108の活火山が分布している。このため地震、津波、火山噴火などの自然災害が発生しやすく、阪神淡路大震災、東日本大震災、熊本地震は記憶に新しい。また、地球の温暖化に伴う気候変動による豪雨、台風災害が頻繁に起こるようになってきた。この災害時に後方連携の病院に搬送された患者の約三分の一が呼吸器疾患であったと報告されている。震災による津波、震災直後の劣悪な居住環境、大気汚染、薬の供給停止は肺炎の発症、慢性閉塞性肺疾患 (chronic obstructive pulmonary disease, COPD) および喘息の増悪に繋がりが、震災後の車中生活は深部静脈血栓による肺血栓塞栓症による死亡を引き起こした。在宅酸素療法 (HOT) を受けている患者が、酸素供給機器の破損や停電で使用できず、多くの HOT 患者 (HOT 難民) が医療機関に酸素を求めて殺到しパニックになったことは記憶に新しい。このように災害時には呼吸器疾患の発生、増悪が重要な問題となっているが、大規模災害と呼吸器疾患について、その対策、予防も含めてまとまった解説をした著書がない。また、世界中で日本ほど大規模な自然災害をいくつも経験した国がないわけで、我々が経験してきた災害ノウハウを世界に発信することが重要な指針であると考え、本著を作成した。

災害時には、災害直後の外傷や死亡のみならず、災害に伴う生活環境の悪化、医療資源の供給不足、身体的・精神的ストレスによって、様々な呼吸器感染症や喘息、慢性閉塞性肺疾患 (COPD) などの慢性呼吸器疾患の悪化が生じる。第1章では、災害時の急性期に問題となる呼吸器疾患について、3名の先生に執筆いただいた。災害時に発生する粉塵、アスベスト、ヘドロの暴露による呼吸器傷害について、東日本大震災で発生した津波による津波肺の臨床経過、原因と治療について、信州大学医学部救急部の今村教授には災害急性期の気道熱傷、外傷性肺挫傷、クラッシュ症候群について解説いただいた。第2章では災害後の生活環境の悪化によって引き起こされる呼吸器障害について、4名の先生に執筆いただいた。災害後の衛生環境の悪化と関連した呼吸器感染症および慢性呼吸器疾患の悪化について、寒冷・疲労・ストレス・治療の中断による喘息コントロールの悪化に対する対策および予防について、災害後に発生する大気汚染物質、寒冷、治療の中断による慢性閉塞性肺疾患 (COPD) の増悪について、車中泊や狭い避難所と関連して発生する深部静脈血栓症および肺血栓塞栓症の発症について解説いただいた。第3章では、災害によるライフラインの停止、医療資源の喪失による呼吸器疾患の悪化について、3名の先生に執筆いただいた。災害時、災害後の停電により在宅酸素療法や在宅人工呼吸療法が中断されたときに患者および家族、医療機器メーカーはどのように対処するべきなのかについて、機器メーカー側から東日本大震災の経験を生かした取り組みについて解説いただいた。信州大学医学部医学科昭和55年卒業の駒瀬先生には、災害後の医療資源の供給が失われたときの慢性呼吸器疾患の悪化とその対策について、石巻赤十字病院の矢内先生には、ご自身の経験を中心に災害後の諸問題について解説いただいた。第4章では、呼吸器疾患患者の災害時対策について私と1名の先生に執筆いただいた。松本市は国内でも類をみないほど災害対策が進んでいる自治体である。その仕組みについて解説した。最後に災害対策における自助、共助、公助についてどうあるべきなのかについて解説いただいた。

自然災害はいつでもどこで起こるかわかりません。災害に備えて情報を得ておくことは重要です。災害時には医療関係者だけでなく多くの人に関わります。呼吸器に直接関わってくる職種としてはプライマリーケア医、呼吸器内科医、感染症内科医、呼吸器外科医、救急医、救命救急士、循環器医、小児科医、薬剤師、保健士、リハビリテーションのスタッフ、訪問看護師などのメディカルスタッフ、医療機器メーカーです。当然のことですが学生や研修医にも必須です。是非とも活用してほしい。

(信州大学医学部保健学科生体情報検査学領域 藤本圭作)